

総合的な学習の時間「地域研究」シラバス

わたしたちの生活は、地域の様々な産業、職業などによって支えられています。地域社会に目を向け、よりよい社会を築くためにはどうしたらよいかを、自分たちの問題としてとらえます。地域社会の様々な問題点を発見し、課題を設定し、解決策を探る学習をします。

主な活動は？

【課題解決学習の演習】

身近にある「モノ」について、疑問点や知りたいことを挙げます。同じ疑問を持つ人どうしてグループを作り、図書やインターネットなどで調べて、その成果を発表します。

例) 机、筆記具、消しゴム、本、自転車等

【地域社会に関する課題解決学習】

自分が関心を持ち、将来就いてみたいと思う職業から、現在の状況や課題を見出し、解決策を探ります。職業ごとにグループを作成し、課題研究を進めます。また、地域でその職業に従事する人々から話を聞いたりして課題研究を深めます。

例) 職業人による講話・インタビュー、演習等

【進路について考える】

自分の将来の生き方・在り方について考えます。

例) 「産業社会や職業と自己の関わりに関する研究」

進路とのかかわりは？

- ・地域社会の課題解決学習を通して、進路希望を明確にします。
- ・社会に目を向けた学習は、就職・進学面接やAO入試などの場に役立ちます。また、将来、社会人として生きていくための自覚を高めるきっかけとなります。
- ・情報の収集・整理、課題研究のまとめは、就職・進学の作文や小論文対策の基礎力づくりとして役立ちます。
- ・自分で考え、課題を追究し、まとめる学習のスタイルに慣れておくことは、将来、仕事をする際や、大学や専門学校での学問に取り組む際に大変役立ちます。

1 単位数・履修学年(学科・類型・コース)など

単位数	学年	学科・類型・コース	区分
1	1	科	<input checked="" type="checkbox"/> 必修 選択必修 選択

2 主な教材

テキスト	副教材(購入が必要な教材)
産業社会と人間(本校自作テキスト)	進路ノート 社

3 学習のねらい

身近にある「モノ」について、課題を発見・設定し課題を解決していく技法や能力、情報を収集し整理する技法や能力、発表・表現する技能や能力を身に付けます。
地域社会における今日の課題を発見・設定し、課題を解決していく学習を通して、現代的な課題について総合的に考える資質や能力を高めます。
自分自身の生き方・在り方について考え、進路意識を高めます。

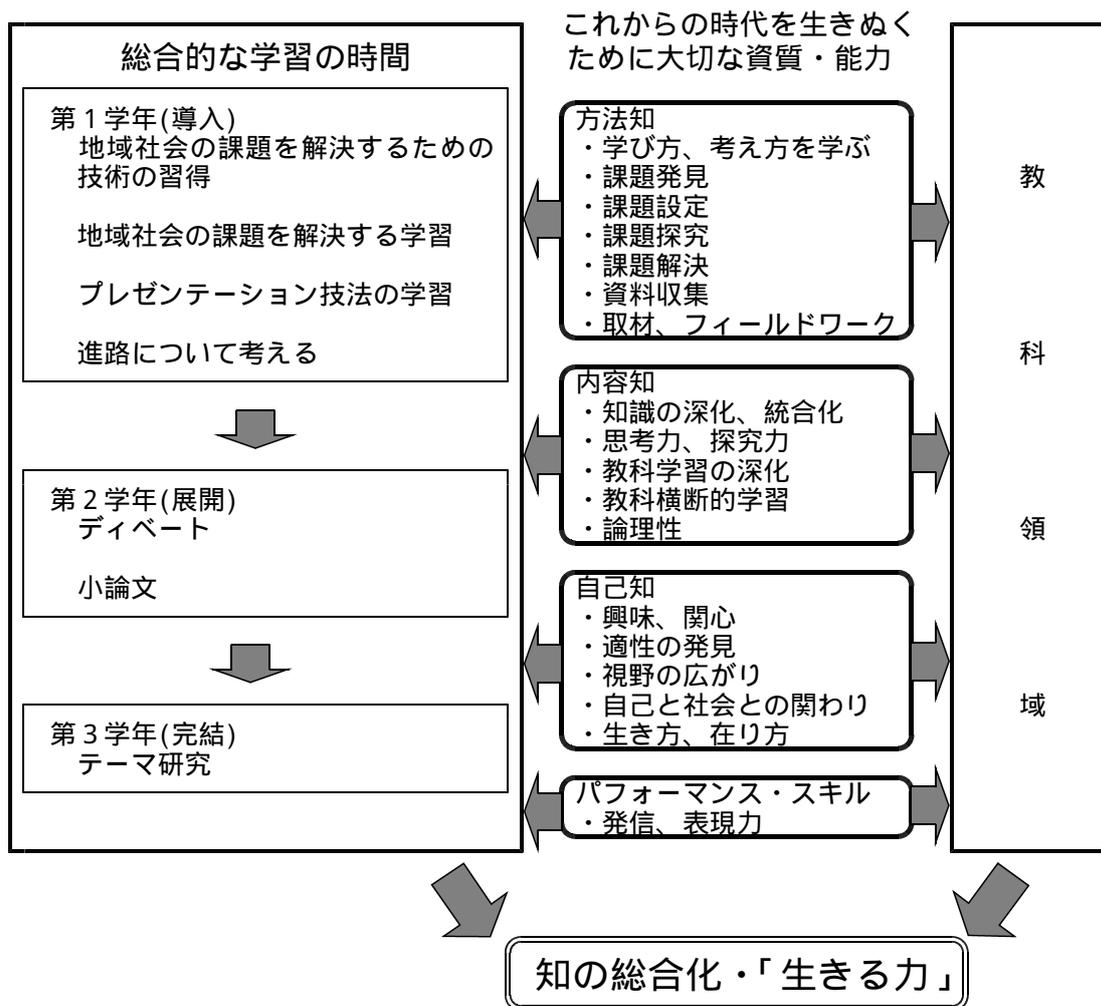
4 評価について

教科の学習のように数値化した成績は示しませんが、学習活動のまとめりにアドバイスカードを渡しますので学習を進める際の参考にしてください。
ワークシートや研究レポートはファイルにまとめ、それぞれのまとめりに学習活動の振り返りを行い、自己評価します。グループごとの研究発表では、生徒どうしの相互評価も行います。

5 学習計画

		学習を進める際に重視してほしいこと			
		<ul style="list-style-type: none"> ・身近にある「モノ」について、疑問点を見つけて調べる。 ・地域社会や職業について、関心や課題意識をもち、課題追究のためのテーマを探す。 ・友だちどうしてアイデアや意見を出し合って、課題に取り組む。 ・将来の生き方・在り方について考える。 ・学習の過程で気づいたことや学んだことを進路選択や決定に生かす。 			
学期	月	学習の内容・学習活動			
		学習活動のテーマ (ワークシート、研究レポート)	学習の場面・方法 (モノ・情報・人・社会)		
1 学期	4	【学び方のガイダンス】 (1) オリエンテーション ・「課題発見・解決の方法」 (ワークシート1) 【課題解決学習の演習】 (2) 身近な「モノ」に関する疑問を解決する ・演習「ブレインストーミングによる話し合い、KJ法による思考の整理」 (ワークシート2)	ガイダンス(正副担任) ← 身近なモノ (モノ) 指導(正副担任)	学習活動のアドバイス 身近な「モノ」に関する疑問点を見つけ、班毎に課題を設定します。自由に意見を述べ合います。話し合いの手法を教科学習や社会生活に活用するよう考えます。資料の収集・整理の仕方を学びます。研究成果をわかりやすく表現し、伝える工夫をします。他者の発表の良い点を学びます。 (アドバイスカード1 生徒)	
	5	・疑問から課題発見・設定へ (ワークシート3)	← インターネット・図書資料 (情)		
	6	・インターネットによる資料検索 ・図書資料検索(ワークシート4) ・資料の整理(ワークシート5) ・研究のまとめ(ワークシート6) (自己評価カード1)	← インターネット・図書資料 (情)		
	7	・発表(自己・相互評価カード2)	司会(生徒) 進行(担任)		
	9	【地域社会に関する課題解決学習】 (3) オリエンテーション ・「課題発見・解決の方法」 (ワークシート1)	ガイダンス(正副担任)		1学期に学んだ様々な手法を今後の学習に生かします。 例)問題点を考え、打開策を研究する。 例)問題点について討議する。 課題を多角的に把握します。 学校外に出向いて広く情報を収集します。
	10	(4) 地域社会の問題点を学ぶ ・講話「 市の街興し 」 (ワークシート2)	← 市の街興し担当者 (人) 指導(正副担任)		
	11	(5) 市の問題点を解決する ・教育、福祉、政治・経済、情報、科学技術、医療、環境、国際、観光、交通等の分野別に班分けして、研究する。 (ワークシート3)	← インターネット・図書資料 (情)		
12	・問題点の整理、解決策の検討 (ワークシート4)	← インターネット・図書資料 (社会)			
1	・調査、情報収集 (ワークシート5)	← インターネット・図書資料 (社会)			
3 学期	2	・調査内容の整理、解決策の検討 (ワークシート6)	司会(生徒) 進行(担任)	プレゼンテーションソフトの効果的な使い方や発表の技法を学びます。他者の発表の良い点を学びます。 (アドバイスカード2 生徒)	
	3	・研究のまとめ (ワークシート7) (自己評価カード3)	ガイダンス(正副担任)		
	3	【進路について考える】 (6) 社会人に学ぶ ・講話「各業界で働く職業人」 (ワークシート1)	← OB、保護者、企業人 (人) 指導(正副担任)		講話や実習で気づいたことをメモにまとめます。これまでの学習を振り返り、進路決定に向けて夢や希望を表現したり、達成に向けたプランを作成したりします。 (アドバイスカード3 生徒)
		(7) 職業研究「産業社会や職業と自己の関わりに関する研究」 (ワークシート2) (自己評価カード6)	指導(正副担任)		

「総合的な学習の時間」で身に付けたい力（教科との関連）



総合的な学習の時間で身に付けたい資質・能力について	
区分	具体例
方法知	学び方 考え方 調べたいことの見つけ方 テーマの決め方 調べ方 データや資料を集め方 インタビューの仕方 校外や野外での調査の方法 調べたことのまとめ方
内容知	新たに知識を身に付ける いくつかの知識を関連付ける 根拠をもとに考えたことを示す 教科で学んだことの意味が深まる 教科で学んだことを相互に関連付ける 根拠や自分の考えをもとに結論を導く
自己知	興味や関心のあることを挙げる 自分に合った考えや方法を見つける 今までとは違った考えや方法に気付く 自分が社会と関わっている事例を挙げる 自分の生き方について述べる 自分の生き方のモデルについて述べる
パフォーマンス・スキル	自分の考えや意見を工夫し表現する